

能舞
友枝雄人

© 錦島徳恭

オーケストラアンサンブル金沢

和洋の響 VI

～能舞とオーケストラ～

2026.2.11(水・祝) 14:00開演
(13:15開場)

金沢歌劇座

石川県金沢市下本多町6-27

フルート
工藤重典

© 土居政則



[新曲初演] 2025年度「和洋の響」作品募集 優秀作品

鷹羽咲

とうか かけ はな いかだ

桃花の翳の花筏II

尺八とオーケストラのための

モーツアルト

フルート協奏曲 第1番 ほか



全席
指定
(税込)

S席 6,000円 A席 4,000円 B席 2,500円

※OEK定期会員・邦友会割引有り(S席1,500円引き、A席1,000円引き)

※U25 25歳以下の方は50%off(前日より予約可/空席がある場合に限る)

主催: (公財)石川県音楽文化振興事業団 後援:北國新聞社

助成: 文化庁

文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業
(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業)

独立行政法人日本芸術文化振興会

プレイ
ガイド

石川県立音楽堂チケットボックス Tel.076-232-8632

[窓口9:00-19:00 電話10:00-18:00]

[休館日 12/15(月)、12/29(月)~1/3(土)、1/19(月)]

■チケットぴあ(Pコード 312-622) ■ローソンチケット(Lコード 54598)

■セブンチケット(7コード:113-328) ■teket(テケト) ■イープラス



音楽堂HP

託児ルーム(有料)あります。

2/1(日)17:00までにお申し込みください。

TEL 076-232-8111

※未就学児の入場はご遠慮ください。

※都合により内容に変更が生じる場合がございます。

石川県立音楽堂では、これまでオーケストラ・アンサンブル金沢によって「和」と「洋」の数々のコラボレーション作品が上演されてきました。本公演でも「能舞とオーケストラ」作品を募集し、審査員 池辺晋一郎氏(石川県立音楽堂エグゼクティブ・ミュージック・ディレクター)、角田鋼亮氏により選ばれた1曲を、OEKの演奏とシテ方喜多流能楽師 友枝雄人、バレエダンサー山本隆之(元・新国立劇場バレエ団プリンシパル)、尺八 黒田鈴尊の共演により初演いたします。今後も実力ある若い作曲家による邦楽とオーケストラ作品の発表・再演の機会を作り、広げて行きたいと考えています。

総合監修

池辺晋一郎 Ikebe Shin-ichiro

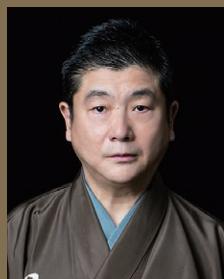
作曲家。日本音楽コンクール、尾高賞などの受賞の他、映画、テレビ等の附帯音楽分野での受賞も多数。04年紫綬褒章受章。18年文化功労者として顕彰される。主要作品は交響曲No.1~10、オペラ「死神」「高野聖」他。演劇音楽は約500本を担当した。現在、東京音楽大学名誉教授、東京オペラシティ・ミュージックディレクター、石川県立音楽堂洋楽監督をつとめる。09年3月まで13年間NHK-TV「N響アワー」出演。15年4月より、NHK-FM「N響ザ・レジェンド」の解説を担当。ガルガンチュア音楽祭実行委員会会長。



能舞

友枝雄人 Tomoeda Takehito

シテ方喜多流能楽師。1967年生まれ。東京都出身。故友枝喜久夫の孫。伯父 友枝昭世の養子となる。故喜多実、友枝昭世に師事。能楽協会会員。重要無形文化財総合認定。3歳で初舞台「鞍馬天狗花見」。10歳で初シテ「経政」。94年「猩々乱」、2002年「道成寺」、05年「石橋」、10年「翁」を披く。21年「石橋一人獅子」を披く。「五蘊会」主宰。「観ノ会」参加。09年 小学館白洲賞受賞。慶應義塾大学経済学部卒業。



尺八

黒田鈴尊 Kuroda Reison

二代及び三代青木鈴慕両師に師事。国際尺八コンクール2018inロンドン優勝。利根英法記念邦楽コンクール最優秀賞。武満徹、山本和智、藤倉大、桑原ゆう他多くのコンセルトのソリストとしてオーケストラと共に演。録音 参加したハリウッドドラマ「将軍 SHOGUN」OSTがグラミー賞ノミネート。毎年世界中で新作初演と共に独演会が開催され、尺八の無限の可能性を追求。アンサンブル室町、邦楽四重奏団、The Shakuhachi 5、RigarohieSメンバー。令和元年度文化庁文化交流使。



フルート

工藤重典 Kudo Shigenori

パリ国立高等音楽院を一等賞で卒業し、23歳の若さで第2回パリ国際フルートコンクールで優勝。パリ、ロンドン、ウィーン、ミラノ、ニューヨーク、モスクワ、ミュンヘン、東京、ソウル、上海など世界各地でソリストとして訪問した国は40ヶ国以上に及ぶ。秋山和慶、岩城宏之、井上道義、小澤征爾、外山雄三、尾高忠明、佐渡裕、またJ.P.ランバル、M.ロストロポーヴィチ、K.ベンデレツキ、J.F.パイヤール、ネヴィル・マリナーなどの名だたる指揮者と60曲以上のフルート協奏曲を演奏してきた。東京音楽大学特別招聘教授、昭和音楽大学客員教授。



指揮

角田鋼亮 Tsunoda Kosuke

東海高校卒業後、東京芸術大学大学院指揮科修士課程並びにベルリン音楽大学国家演奏家資格課程修了。第4回ドイツ全音楽大学指揮コンクール第2位入賞。ベルリン・コンツェルトハウス管、ブランデンブルグ響、上海歌劇院管、N響、読響、都響、など国内外の主要オーケストラと共に演奏。2015年よりセントラル愛知交響楽団の指揮者を務め、19年より常任指揮者に就任。2016-2020年 大阪フィル指揮者、2018-2022 仙台フィル指揮者を歴任するなど、いま日本で最も期待される指揮者の一人として各地にて活躍の場を拓げている。セントラル愛知交響楽団音楽監督を務めている。



踊り・演出・振付

山本隆之 Yamamoto Ryuji

NYジョーフリーバレエ団を経て'97年の開場より新国立劇場バレエ団に入団。'00年主役に抜擢されて以後、'13年まで同バレエ団がレパートリーとするほぼすべての作品に主演。'09年ボリショイ劇場での「椿姫」にも主演する。これまでに中川鋭之助賞、服部智恵子賞、橋秋子賞、芸術選奨文部科学大臣新人賞、芸術選奨文部科学大臣賞を受賞。'16年には「古典作品から近現代振付家の作品まで優れた舞台を展開、豊かな表現力で多くの観客を魅了するとともに新国立劇場バレエ団初のプリンシパルとしてバレエ団を牽引した」として紫綬褒章を受章。



作曲

鷹羽 咲 Takaba Saki

東京藝術大学音楽学部作曲科を経て、現在同大学院音楽研究科作曲専攻修士課程に在籍。第30回奏楽堂日本歌曲コンクール第3位および畠中良輔賞受賞。サントリーホールサマーフェスティバル2024作曲ワークショップに選出されフィリップ・マヌリ氏の公開レッスンを受講。'25年ピアノ作品がフィンランドで再演されるなど、国内外で演奏される。これまでに作曲を飯田真樹、小林聰羅、安良岡章夫、斎木由美の各氏に師事。



管弦楽

オーケストラ・アンサンブル金沢 Orchestra Ensemble Kanazawa

1988年、岩城宏之が創設音楽監督を務め、石川県と金沢市が設立した国内外奏者40名からなる日本最初のプロの室内オーケストラ。石川県立音楽堂を本拠地とし、年間約100公演を行う。2007年より11年間井上道義が音楽監督を務め、18年9月よりマルク・ミンコフスキが芸術監督を務める。22年9月より広上淳一がアーティスティック・リーダーを務める。



石川県立音楽堂公式ホームページ等フォローをお願いします。



ホームページ
<https://ongakudo.jp>

フェイスブック
fb.com/ongakudo.ishikawa

X (旧ツイッター)
[@ishikawaONGAKUDO](https://twitter.com/@ishikawaONGAKUDO)

Youtube
youtube.com/@ishikawaongakudo

Instagram
[@ishikawa_ongakudo](https://www.instagram.com/ishikawa_ongakudo)